

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Coccoleto千里校		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 4月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 4月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 4月 19日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所を利用している子どもが多く、教室での姿を共有することができる。	支援中でのポイント（言葉がけのタイミングや言葉のかけ方、事業所でうまくいったこと等）を訪問先の活動の中で具体例を出しながら伝えるようにしている。	訪問員に対して事業所での姿について情報共有の充実を図り、訪問先との連携を深められるように取り組む。
2	複数の訪問員が支援にあたることで、色々な視点からの助言や指導等ができる。	それぞれの専門性を活かした支援を実施できるよう努めている。	今後も多角的な視点からの支援を行えるように連携を深める。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問員が少ないため、訪問先との日程がなかなか合わなかったり、訪問を希望している方に待っていただいている	限られた人員で行っているため、待っていただく状況が生じている。	順番待ちの希望者を減らせるよう、訪問員の補充や確保に努める。
2	訪問員の力量に差がある。	児童発達支援事業所や保育園等様々なところでの経験を積んでいるが、訪問員として従事することが初めての者が多い。	研修や事例共有により訪問員の質の向上を行う。使用した教材や資料等の共有を行い、支援に活かせるようにする。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 Coccoleto千里校

公表日 2025年 5月 10日

利用児童数 17名 2025年 4月 19日 回収数 9

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	3	1	0	5		教具を使用する場合こはい場合があり ます。使用する場合は実物を見せたり、 画像を見せたりしながら共有していきま す。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	6	2	0	1		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	9	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	8	1	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思 いますか。	8	1	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	9	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されている と思いますか。	9	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向 が盛り込まれていると思いますか。	6	1	0	2		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等 訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	9	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	1	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われてい ると思いますか。	8	0	0	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明があ りましたか。	9	0	0	0	契約内容等が変更になる際は丁寧に説明 してくれている。	今後も説明はわかりやすく丁寧に行って いきます。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされました か。	9	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていま すか。	7	2	0	0		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	9	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	0	0	0	出来た事や周囲の子との関わり等、状況 を踏まえながら褒めてもらえるため、嬉 しい。	今後も保護者様の気持ちに寄り添った支 援ができるよう努めます。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	8	0	0	1		
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされてい ると思いますか。	9	0	0	0			
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行 われていると思いますか。	6	1	0	2			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	7	1	0	1	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	9	0	0	0	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5	1	0	3	自己評価は今回初めて実施のため、集計結果はHPIに載せ、周知していきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	1	0	0	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	6	1	0	2	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	0	0	2	計画が更新された時等には周知を行い、安心してご利用いただけるよう努めます。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9	0	0	0	
	28	事業所の支援に満足していますか。	8	1	0	0	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
Coccoleto千里校		2025年 5月 10日				
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3	2	0		
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	3	0		
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2	3	0		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	3	0		
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	3	0		
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・いつもとても勉強になり、日々の保育に活かすことが出来ています。 ・事業所を利用している時の姿を教えて欲しいです（児童発達支援利用）。 ・具体的な援助方法を教えて欲しいです。 					<ul style="list-style-type: none"> ・支援に入る前に情報の共有はしていますが、訪問員専任の場合は事業所の様子を具体的にお伝えすることが難しい場合もあります。適宜情報共有しながら、必要に応じて事業所から連絡をしたり、次回の訪問時にお伝えしたりできればと思います。 ・その場ですぐに具体的なものを提案することが難しいこともあるため、次の訪問時等にお伝えしていければと思います。また、支援技術や知識の向上を更に図っていきたいと思います。 	

利用児童数 9 2025年 4月 19日 回収数 5

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		Coccoleto千里校		公表日		2025年 5月 10日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 整備 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4	0	教具の貸し出しや提案、児童発達支援事業や放課後等デイサービスで取り組んでいる教具の説明をしている。	今後も必要なものがあれば相談しながら対応していく。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2	希望者に対し、訪問員が足りていない現状あり。	訪問員を充実できるよう努める。	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	2	今回初めて実施。頂いた意見を把握し、業務改善につなげていく。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	必要に応じて会議を実施し、意見交換や共有を行っている。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	2	会社全体での研修を月に1回程度実施しているが、訪問に特化した研修はまだない。	保育所等訪問支援についての研修を検討する。	
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	行動観察や保護者、保育者、教職員からのアセスメントより把握している。	発達検査等のフォーマルなアセスメントも参考にしながら、引き続き状況把握をしていく。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	情報共有や役割分担の話をしてから支援に入っている。	今後も情報共有や確認をしてから支援に入ることを徹底する。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4	0				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	2	会議自体が実施されていないことも多いが、実施される場合はこどもの状況を把握している物が参加している。	今後も会議が実施される際は積極的に参加していく。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	2		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	3	特に実施していない。	外部の研修があった際は出来る限り参加するように努める。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	4	平日開催が多く、参加が難しい。	地域の課題把握や地域との繋がりをもつためには必要なため、参加できる方法を検討する。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	4	児童発達支援事業所と同一で実施。	今後も行っていく。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	4		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	2		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	訪問先の方針に準じている。 児童発達支援事業所と同一で実施。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	訪問先の方針に準じている。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	訪問先の方針に準じている。 児童発達支援事業所と同一で実施。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	会社全体で定期的な研修を実施している。	
	46	虐待防止委員会及び身体拘束適正化検討委員会を定期的に開催し、その結果について従業者に周知徹底しているか。	4	0	児童発達支援事業所と同一で実施。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	訪問先の方針に準じている。 契約時に身体拘束についての説明は行っている。	